

開 催 要 綱

1. 名 称 第32回神奈川県武術太極拳選手権大会

第43回全日本武術太極拳選手権大会 神奈川県代表選手選考

第38回全国健康福祉祭埼玉大会 神奈川県・政令指定都市代表チーム選考

特別国民スポーツ大会 あおもり国スポ公開競技武術太極拳大会 代表選考

2. 日 時 2026年2月22日(日) 9:00～18:00

3. 会 場 アサンテ スポーツパーク(神奈川県立スポーツセンター)メインアリーナ1

4. 主 催 NPO法人 神奈川県武術太極拳連盟

かながわシニアスポーツフェスタ 主催 神奈川県

5. 後 援 公益財団法人神奈川県スポーツ協会

tvk ・公益社団法人日本武術太極拳連盟

6. 参加団体要件

下記の要件を満たす団体・個人は、大会参加団体・個人として選手を推薦する事が出来る

1) 県武連加盟団体で33,000円の大会分担金を納付する団体

2) 県武連に加盟していない場合は55,000円の大会分担金を納付すること

*団体競技に出場する場合は1種目毎、個人種目に出場の場合は各個人で55,000円の大会分担金を納付のこと

7. 選手出場要件 (P 7 参照)

8. 競技運営 (1) 5コート又は6コートで全種目を行う

(2) 各種目とも1回の演技で順位を決定する

9. 審 判 競技審判は、新ルールで行う

但しシニアフェスタ、公開競技S部門、ジュニア普及部門は、B組審判のみで行う

10. 服装規定 出場選手の服装は、自由とする

11. 表 彰 下記の表により入賞者を定め、表彰する。

エントリー数	入賞	エントリー数	入賞
2人～4人	1人	25人～29人	6人
5人～9人	2人	30人～39人	8人
10人～14人	3人	40人～49人	10人
15人～19人	4人	50人以上	12人
20人～24人	5人		

※各部門1人参加は「優秀賞」とする。

12. 選手選考 (1) 全日本選手権大会出場選手

- ① 3. 4. 5 各24式太極拳部門は、1位の選手とする。
- ② 7.32式剣42式剣、8.太極剣・刀の部門は原則1位の選手とするが、両競技を一つとみて例えば8部門の1位より7部門の2位の選手の得点が上だった場合は協議を経て決定する。
- ③ その他9～13の個人競技部門は、原則として上位2名の選手とする。
- ④ 14(推手規定套路).15(ペア総合太極拳)の団体競技部門はどちらか得点の高いチームとする。
- ⑤ 16(対練)は上位3位までのチームとする。
- ⑥ 17(集団)は1位のチームとする。
- ⑦ 県武連に所属しない神奈川県在住の個人の出場選手も、都道府県選抜種目に於いて、全日本選手権大会の出場を可とする。
- ⑧ ジュニア太極拳2(満18歳以下)は、都道府県による選抜を経なくても出場できる。
出場人数の制限も設けない。

(2) ねんりんピック出場チーム

- ① シニアフェスタ出場チームの中から「神奈川県代表チーム」「政令指定都市代表チーム」の最上位チームをそれぞれの代表とする。

(3) 国民スポーツ大会公開競技武術太極拳出場選手

- ① 19～23の各部門1位の選手とする。
※あおもり国スポの要綱が変わった場合は、それに準ずる。

(4) 当該選手及びチームが出場を辞退した時は、次位の選手及びチームとする。

(5) 成績同点の時は、理事長立ち会いのもと、選手間で話し合う。それでも決定しない時は、くじ引きとする。

(6) 選手が誤って他者を負傷させる事故が生じた場合、その事故原因の如何にかかわらず、大会運営責任者が現場を確認したうえで、直ちにその選手を出場停止処分にする。

13. 実施競技

個人競技部門

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(1) 総合太極拳AB (満30歳以上)	5分以上6分以内	2名同時演技	競技用総合太極拳 全套路
(2) 総合太極拳 C (満29歳以下)	同 上	同 上	同 上
(3) 24式太極拳 A (満60歳以上)	4分以上6分以内	同 上	24式太極拳 全套路
(4) 24式太極拳 B (満40歳以上59歳以下)	同 上	同 上	同 上
(5) 24式太極拳 C (満39歳以下)	同 上	同 上	同 上
(6) ジュニア太極拳 2 (満18歳以下)	3分以内	同 上	ジュニア太極拳 2 (16動作)
(7) 32式太極剣・42式太極剣	2分以上4分以内	同 上	32式、42式太極剣の 全套路
(8) 太極剣・刀	2分以上4分以内	同 上	32式、42式太極剣以外 の太極剣・刀から自選
(9) 48式・88式太極拳	3分以上4分以内	同 上	48式・88式太極拳 から自選
(10) 楊式太極拳	同 上	同 上	楊式太極拳から 自選
(11) 陳式太極拳	同 上	同 上	陳式太極拳から 自選
(12) 呉式太極拳	同 上	同 上	呉式太極拳から 自選
(13) 孫式太極拳	同 上	同 上	孫式太極拳から 自選

団体競技部門

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(14) 太極拳推手規定套路	4分以上6分以内	1チーム毎演技 2人	太極拳推手規定 全套路を演技
(15) ペア総合太極拳	3分以上4分以内	1チーム毎演技 2人	総合太極拳より自選
(16) 対 練	40秒以上2分以内	1チーム毎演技 2～3人	徒手・器械で 格闘式演技
(17) 集 団	1分以上4分以内	1チーム毎演技 4人以上10人迄	徒手・器械演技

シニアフェスタ(ねんりんピック)競技部門

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(18) シニアフェスタ	3分以上4分以内	1チーム毎演技 6人～7人	24式より抜粋して演技

国スポ公開競技選抜部門

種 目 名	演 技 時 間	年 齢	種 目 内 容
(19) 少年の部 太極拳	3分以内	14歳以上17歳以下	ジュニア太極拳2(16動作)の全套路
(20) 少年の部 長拳	2分以内	同上	国際第一套路(長拳B)の全套路
(21) 成年の部 太極拳	4分以内	18～39歳	総合太極拳(自選)
(22) 成年の部 長拳	2分以内	同上	自選長拳
(23) シニアの部	4分以内	40～59歳	ペア24式太極拳(自選) 同性同士可

『国スポ公開競技「武術太極拳」競技における所属都道府県の解釈・説明』 (P 8参照)

公 開 競 技 S 部 門

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(24) 24式太極拳S-1 (満60歳以上69歳まで)	4分以上6分以内	2名同時演技	24式太極拳 全套路
(25) 24式太極拳S-2 (満70歳以上79歳まで)	同 上	同 上	同 上
(26) 24式太極拳S-3 (満80歳以上)	同 上	同 上	同 上
(27) 32式剣S-1 (満60歳以上69歳まで)	2分以上4分以内	同 上	32式剣 全套路
(28) 32式剣S-2 (満70歳以上79歳まで)	同 上	同 上	同 上
(29) 32式剣S-3 (満80歳以上)	同 上	同 上	同 上

公開競技ジュニアA部門（2006年1月1日から2014年12月31日の期間に出生した者）

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(30) 南 拳	2分以内	1 名	国 際 規 定 套 路
(31) 南 刀	同 上	同 上	同 上
(32) 南 棍	同 上	同 上	同 上
(33) 長 拳	同 上	同 上	A国 際 第 二 套 路 B国 際 第 一 套 路
(34) 長 拳 劍 術	同 上	同 上	同 上
(35) 長 拳 刀 術	同 上	同 上	同 上
(36) 長 拳 棍 術	同 上	同 上	同 上
(37) 長 拳 槍 術	同 上	同 上	同 上

公開競技ジュニアB部門（2012年1月1日から2019年12月31日の期間に出生した者）

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(38) 初 級 長 拳	1分30秒以内	1 名	初級長拳全套路
(39) 初 級 劍 術	同 上	同 上	初級劍術全套路
(40) 初 級 刀 術	同 上	同 上	初級刀術全套路
(41) 初 級 棍 術	同 上	同 上	初級棍術全套路
(42) 初 級 槍 術	同 上	同 上	初級槍術全套路

公開競技ジュニア普及部門

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(43) ジュニア太極拳 1 (満18歳以下)	同 上	2名同時演技	ジュニア太極拳 1 (13動作)
(44) バンビ 太 極 拳 (小学6年生以下)	同 上	2名同時演技	ジュニア太極拳 1 (13動作)
(45) ドラゴン 長 拳 (小学4～6年生)	1分以内	2名同時演技	カンフー体操1, 2 入門長拳全套路
(46) パンダ 長 拳 (未就学～小学3年生)	同 上	2名同時演技	カンフー体操1・2 全套路

公開競技伝統拳術・器械部門

種 目 名	演 技 時 間	演 技 人 数	種 目 内 容
(47) 伝統拳術	1分以上2分以内	1 名	全ての伝統拳術 長拳は不可
(48) 伝統器械	同 上	同 上	7. 8. 31. 32. 34～37. 39～42を除く、全ての 短・長・軟・双器械

14.選手出場要件

種 目 名		居住地	年齢	出場料(消費税込)
個人競技部門	1 ～ 5、7 ～ 13	大会開催時に神奈川県に居住(注9 参照)	年齢表示のあるもの ： 2026年4月1日の満年齢を基準とする	5,500円
	6 ジュニア太極拳2	大会開催時に神奈川県に居住	年齢表示のあるもの・・・2026年4月1日の満年齢を基準とする	複数種目エントリーでも一人5,500円(注5)
団体競技部門	14 推手規定套路	チームに最低1名の神奈川県居住者	年齢要件なし	1チーム 11,000円
	15 ペア総合太極拳	チームに最低1名の神奈川県居住者	年齢要件なし	1チーム 11,000円
	16 対練	チームに最低1名の神奈川県居住者	年齢要件なし	1チーム 16,500円
	17 集団	チームに最低1名の神奈川県居住者	年齢要件なし	1チーム 16,500円
シニアフェスタ(ねんりんピック)競技部門	18 シニアフェスタ	注 8 参照	1967年(昭和42年)4月1日以前に出生した者	1チーム 16,500円
国スポ公開競技部門	19 ～ 23	原則として神奈川県居住者 ただし勤務地・学校・ふるさとの特例あり(別項参照)	年齢表示のあるもの ： 2026年4月1日の満年齢を基準とする	5,500円 ペア競技 11,000円
公開競技部門	24 ～ 29 S	大会開催時に神奈川県に居住	年齢表示のあるもの・・・2026年4月1日の満年齢を基準とする	一人1種目につき 5,500円
	30～37 ジュニア A	大会開催時に神奈川県に居住	2006年1月1日から2014年12月31日の期間に出生した者	複数種目エントリーでも一人5,500円
	38～42 ジュニア B	大会開催時に神奈川県に居住	2012年1月1日から2019年12月31日の期間に出生した者	複数種目エントリーでも一人5,500円
	43～46 ジュニア普及	大会開催時に神奈川県に居住	年齢表示のあるもの・・・2026年4月1日の満年齢を基準とする 学年指定のあるもの・・・大会開催時の在籍学年とする	複数種目エントリーでも一人5,500円
	47・48 伝統拳術・器械	県武連加盟団体の会員	年齢要件なし	5,500円

注 1 大会参加団体に所属しない個人あるいは団体 分担金55,000円を納付と別途各出場料とともに県武連に直接申し込む(1頁注意書き参照)

注 2 学連選手の参加 日本学生武術太極拳連盟加盟校の全日本大会参加に関する規定に基づく

注 3 個人競技部門は一人1種目のみエントリーできる

注 4 個人競技部門と公開競技部門のどちらか1部門のみエントリーできる

ただし国スポ公開競技選抜部門との重複エントリーは認められる

注 5 個人競技部門、ジュニア太極拳2にエントリーの者に限り、公開競技ジュニア部門に最大2種目の重複エントリーできる

注 6 一人の選手が複数の団体競技にエントリーすることはできない

ただしシニアフェスタ出場者は個人競技、公開競技あるいは団体競技に重複してエントリーできる

注 7 エントリー後の出場種目変更は認められない

注 8 政令指定都市(横浜、川崎、相模原)代表チームは全員がその市の居住者でなければならない

また神奈川県代表チームに政令指定都市の居住者が含まれてはならない

注 9 全国大会出場者は全国大会開催日まで引き続き神奈川県に居住していなければならない

国スポ公開競技「武術太極拳」競技における所属都道府県の解釈・説明（2022年6月18日）

所属都道府県について、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

①在住地 ②勤務地 ③ふるさと ④学校の所在地 ※③はシニア・成年のみ ④は少年のみ

※ペア種目の選手は、2人とも同じ所属都道府県から出場すること

	部門(年齢)			解釈・説明	備考・補足
	シニア の部	成年の 部	少年の 部		
①在住地	○	○	○	住所を有し、かつ日常生活をしている所を指す。	「住所を有し」とは、当該都道府県へ住所に関する届け出をしていることをいう。
②勤務地	○	○	○	大会終了時まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、現に主たる勤務実態を有する会社等の所在地を指す。	学生の短時間・期間のアルバイト等は勤務として認められません。
③ふるさと	○	○	×	卒業小学校・卒業中学校・卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。下記の者はその学校所在地を「ふるさと」として参加することはできない。 (1) 高等専門学校を卒業した者 (2) 通信による教育を行う課程を卒業した者 (3) 高等学校の専攻科、別科を卒業した者	参加申込書にて、ふるさとを指定する(卒業した学校と所在地を記載)。監督には適用されない(監督兼選手は可)。「大学の所在地」や「卒業していない学校」は含まれない。
④学校の所在地	×	×	○	大会終了時まで引き続き通学する学校の所在地を指す。下記の者は学校所在地から参加することはできない。(1) 休学中の者(2) 通信による教育を行う課程に学んでいる者(3) 高等学校の専攻科、別科に学んでいる者	

※少年の部では、一家転住等やむを得ない理由での転居については特例措置により転居元の都道府県から参加することができる